

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成25年7月11日 (2013.7.11)

【公開番号】特開2013-75359(P2013-75359A)

【公開日】平成25年4月25日 (2013.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-020

【出願番号】特願2013-4320(P2013-4320)

【国際特許分類】

B 2 6 D 7/18 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

B 4 1 J 11/66 (2006.01)

B 2 6 D 1/08 (2006.01)

【F I】

B 2 6 D 7/18 E

B 6 5 H 37/04 Z

B 4 1 J 11/66

B 2 6 D 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月7日 (2013.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明は、シート処理装置において、固定刃と、前記固定刃の上方に昇降可能に配置され、下降して前記固定刃との間のシート束を前記固定刃と共に断裁処理する可動刃と、前記可動刃の昇降と連動し、シート束を断裁した後の前記可動刃の刃先よりも下方まで、前記固定刃に沿って下降する付着防止部材と、前記付着防止部材を前記可動刃の昇降と連動して昇降させる連動部と、を備えたことを特徴とするものである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

固定刃と、

前記固定刃の上方に昇降可能に配置され、下降して前記固定刃との間のシート束を前記固定刃と共に断裁処理する可動刃と、

前記可動刃の昇降と連動し、シート束を断裁した後の前記可動刃の刃先よりも下方まで、前記固定刃に沿って下降する付着防止部材と、

前記付着防止部材を前記可動刃の昇降と連動して昇降させる連動部と、

を備えたことを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】

前記付着防止部材は、前記連動部により下降する際、前記可動刃の側面に弾性的に圧接しながら下降することを特徴とする請求項 1 記載のシート処理装置。

【請求項 3】

前記付着防止部材は、上昇する前記可動刃の側面に弾性的に圧接しながら下降することを特徴とする請求項 2 記載のシート処理装置。

【請求項 4】

前記付着防止部材は、前記可動刃がシート束を断裁して前記固定刃の側方に位置したとき、前記連動部により前記可動刃と前記固定刃の側面に弾性的に圧接しながら下降することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項記載のシート処理装置。

【請求項 5】

前記可動刃と前記固定刃の間にシート束を搬送する搬送部を備え、

前記付着防止部材は、前記可動刃が下降する前は、前記搬送部によるシート束の搬送を妨げない位置にあることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 6】

前記付着防止部材は、前記可動刃の刃先に沿って複数設けられていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 7】

シートに画像を形成する画像形成部と、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置とを有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

[illegible]